

令和元年度彦根市都市再生協議会 議事概要

◆令和元年 6 月 25 日（火）に本協議会を開催しました。



◆会議の流れ（委員 11 名の内、欠席 4 名（代理 1 名参加）。専門委員 1 名の内、欠席 1 名（代理 1 名参加））

- 1 開会挨拶
- 2 彦根市のまちづくりの状況報告
 - ・平成 30 年度施策事業の進捗状況報告について
 - ・その他関連計画の報告について（都市再生整備計画：彦根駅周辺、南彦根駅周辺）
- 3 閉会挨拶

◆主な意見等

【平成 30 年度施策事業の進捗状況報告について】

- 中高層マンションの建設時など、土地取得前に行政に諮っていただく誘導方法を検討していく必要があると考える。
- わが町特定になるかもしれないが、居住誘導区域内の古民家のリニューアルについては、改修費を補助するなどして、誘導していく施策が必要であると考え。

【その他関連計画について（都市再生整備計画：彦根周辺、南彦根駅周辺）】

- 彦根駅のロータリーは、バスと自家用車とタクシーを適切に分離し、混雑をなくし、広場的なスペースを作ることが必要であると考え。
- 彦根市立地適正化計画でコンパクトな市街地の方向性を定めているため、駅周辺のインフラを整えていき、都市機能を集めやすい市街地の整備を進めてください。
- JR 駅周辺だけではなく、近江鉄道駅周辺部に対しても、何かしらのインセンティブを検討することも必要であると考え。
- 城内のトランジットモール化や、モビリティの導入について、計画的に進めてください。